

8/9 KUNIGO

Takuto KUNIGO
09 / 08 / 2013
v 0.03

LEGO

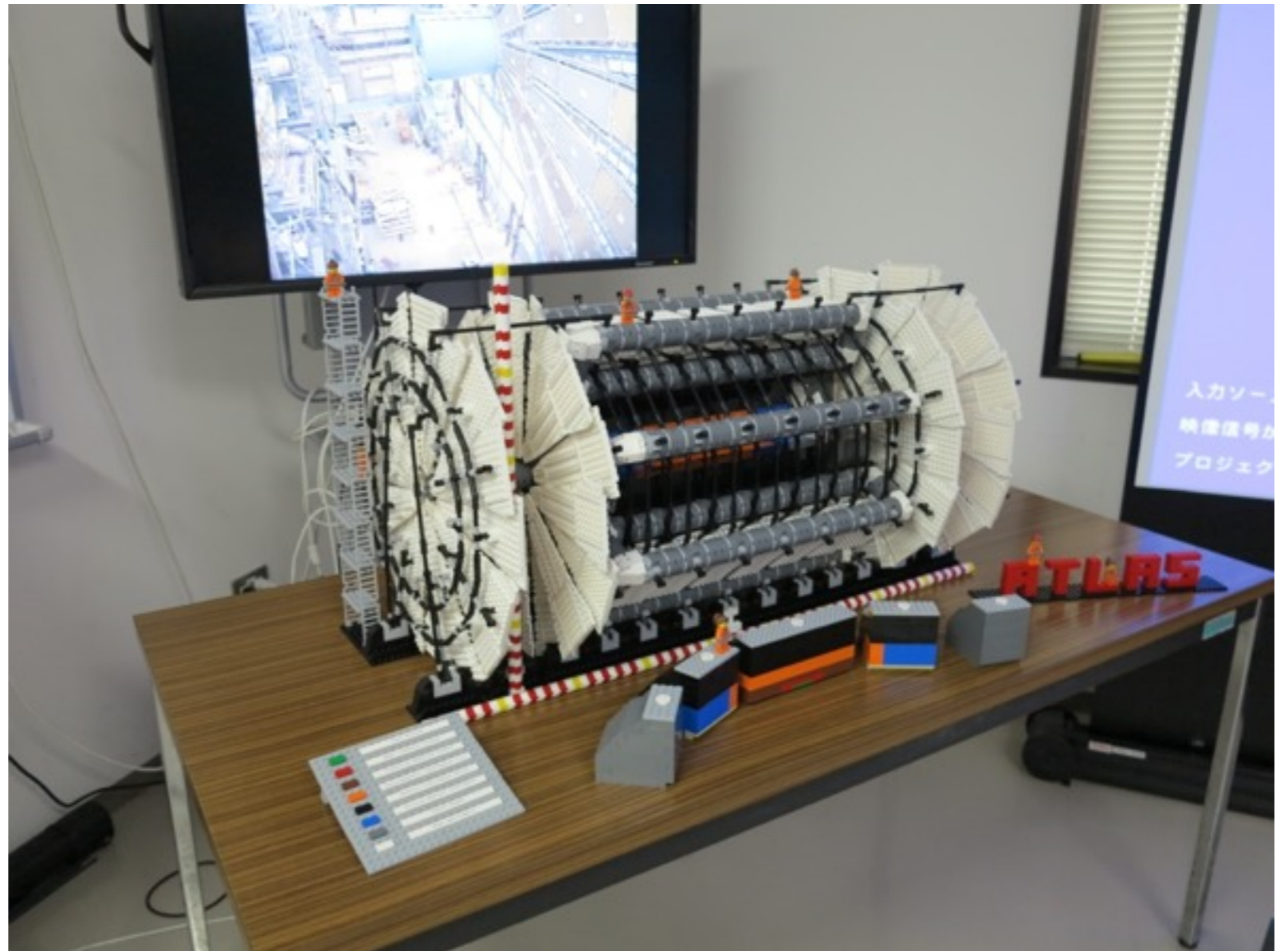
LEGO ATLAS model 完成しました

組み立て期間

1週間

一日平均組み立て時間

6時間ぐらい



前回から

- step02のデバッグを行いました。

1. step01
L1_MU15がひとつ以上ある
2. step02
TGC/EI/FI cut
3. step03
TILE cut
4. step04
NSW cut

間違っていた点

- dumpして以下のチェックを行った。

OK 1. Trigger Sector内でのSSC番号(1~19までの値)

NG 2. Trigger Sector48個通しでのSSC番号(19×48までの値)

この値がおかしかった。

調べると、Trigger Sectorの値がおかしい。Sector Addressの値を使ってしまっていたので修正した。

PT5

	all RoI		1 fill/event		w staco(dR<0.1)	
S1 (before EI/FI cut)	867548		847765		265457	
	91596 (RPC)	775952 (TGC)	88138(RPC)	759627(TGC)	71224(RPC)	194233 (TGC)
S2 TASHIRO (EI/FI cut)	548205		535329		247223	
	91596 (RPC)	456609 (TGC)	90189 (RPC)	445140 (TGC)	72926 (RPC)	174297 (TGC)

PT5, PT6ともに7event減っている

S2 KUNIGO (EI/FI cut)	560434		545765		249346	
	91589 (RPC)	468845(TGC)	88138 (RPC)	457627 (TGC)	71224 (RPC)	178122 (TGC)

前回はCutが正しくかかっていなかったが、今回はCutがかかっている。しかし、**値が少し違う。**

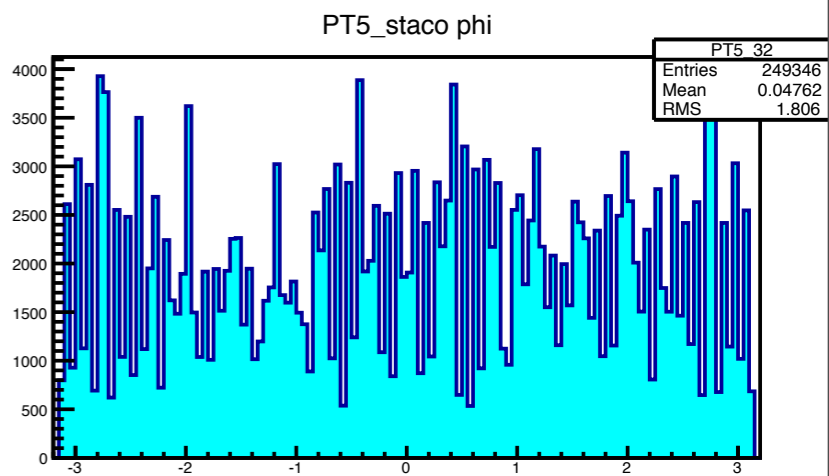
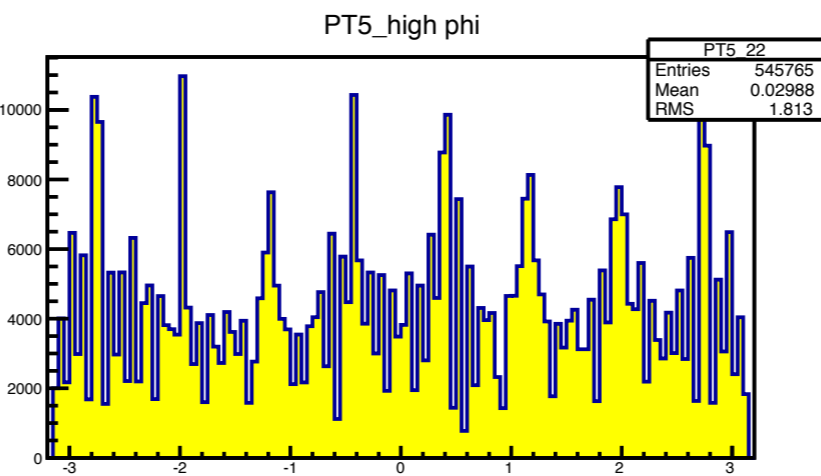
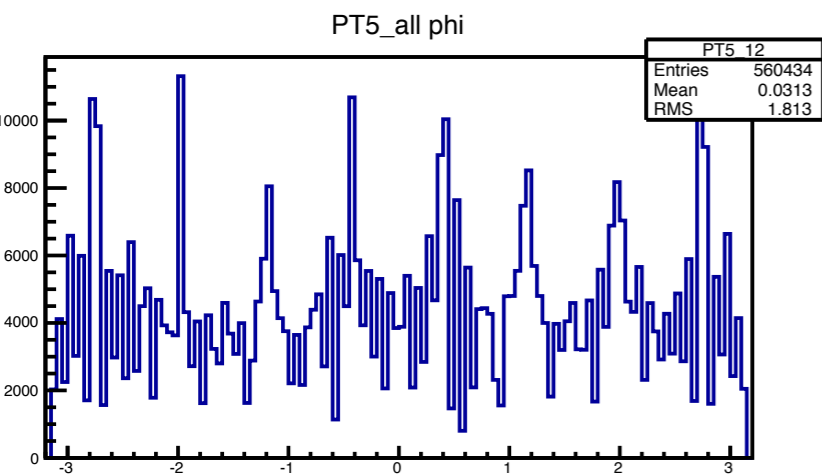
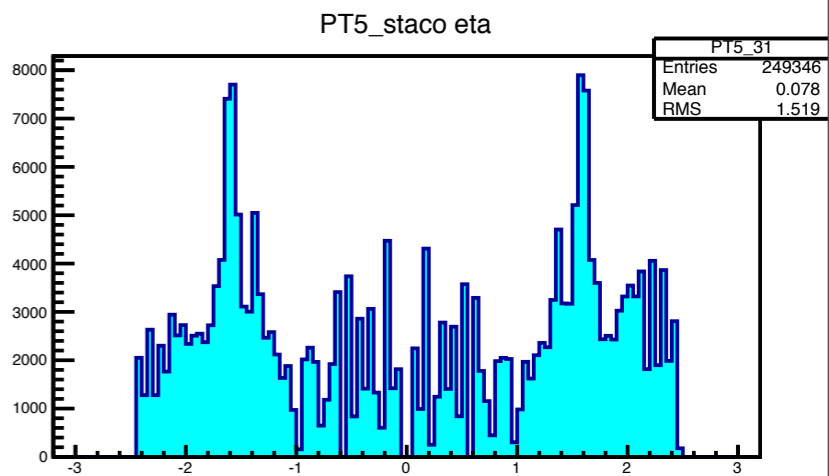
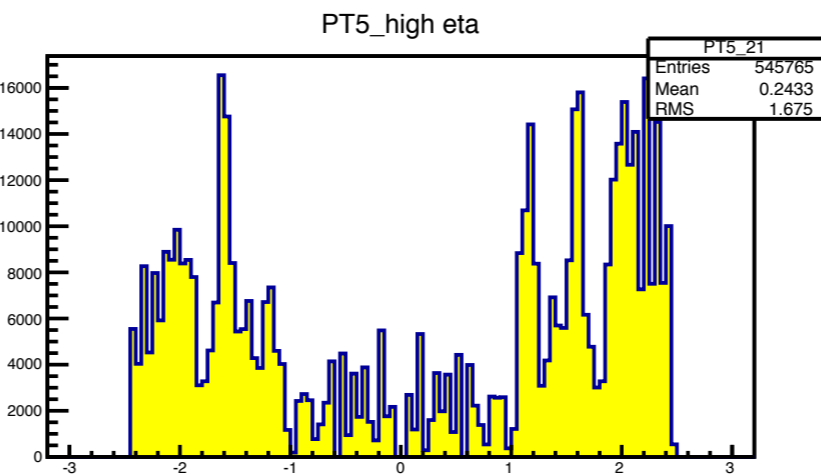
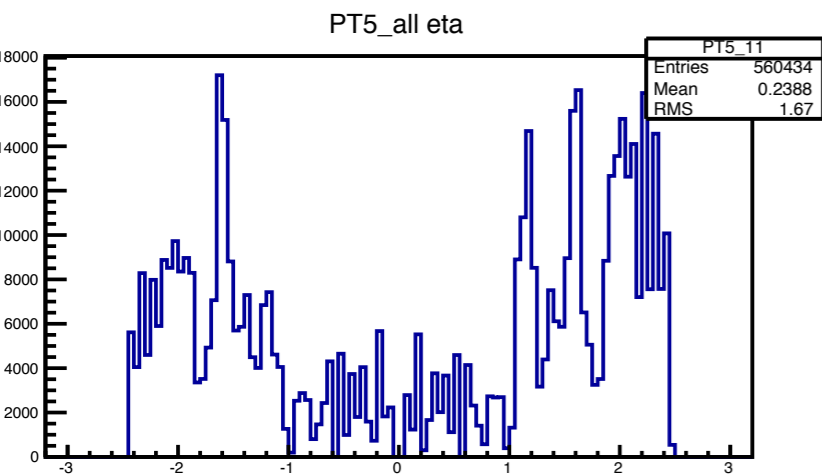
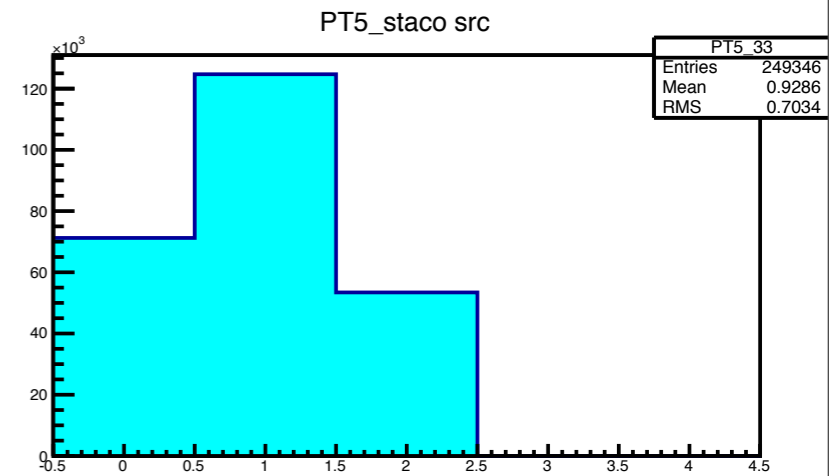
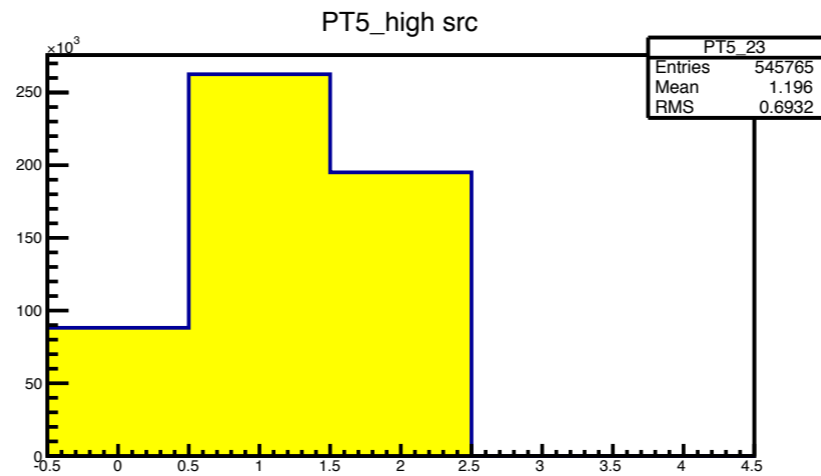
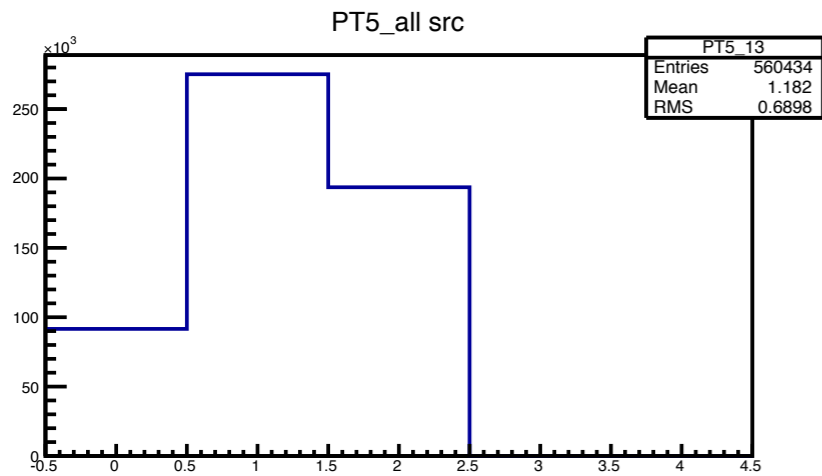
PT6

	all RoI		1 fill/event		w staco(dR<0.1)	
S1 (before EI/FI cut)	609212		595890		157250	
	53748 (RPC)	555464 (TGC)	51591 (RPC)	544299 (TGC)	41145 (RPC)	116105 (TGC)
S2 TASHIRO (EI/FI cut)	367525		359085		145138	
	53748 (RPC)	313777 (TGC)	52915 (RPC)	306170 (TGC)	42245 (RPC)	102893 (TGC)

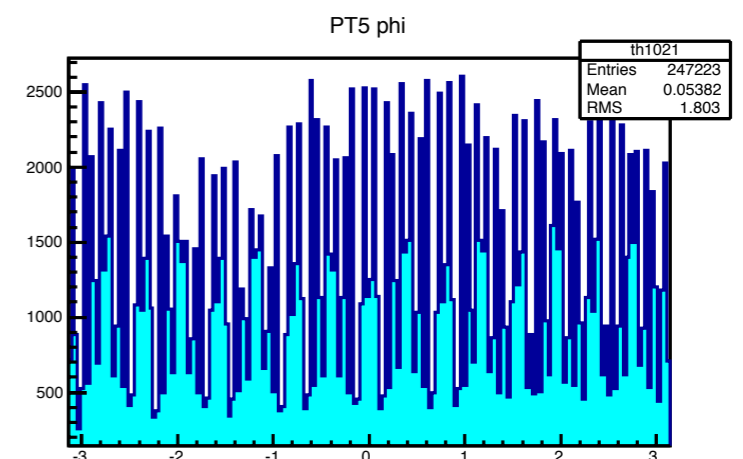
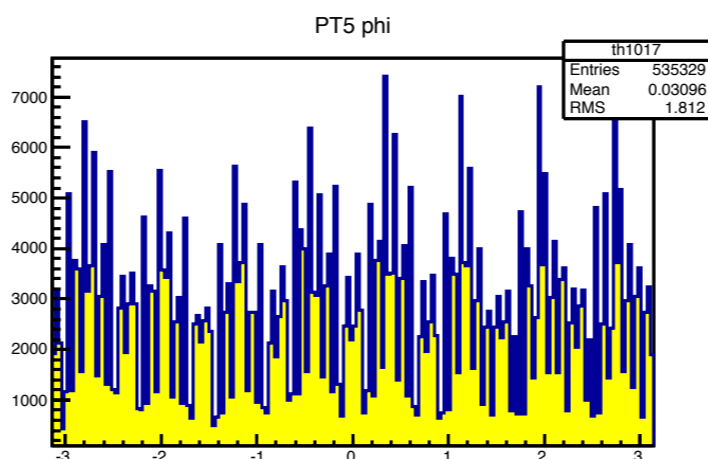
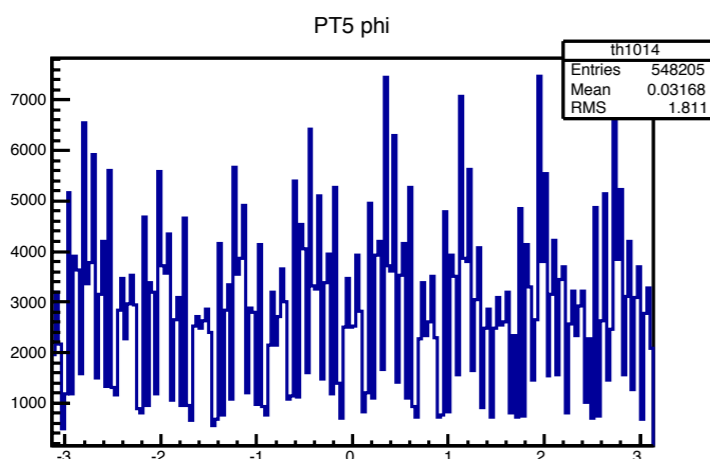
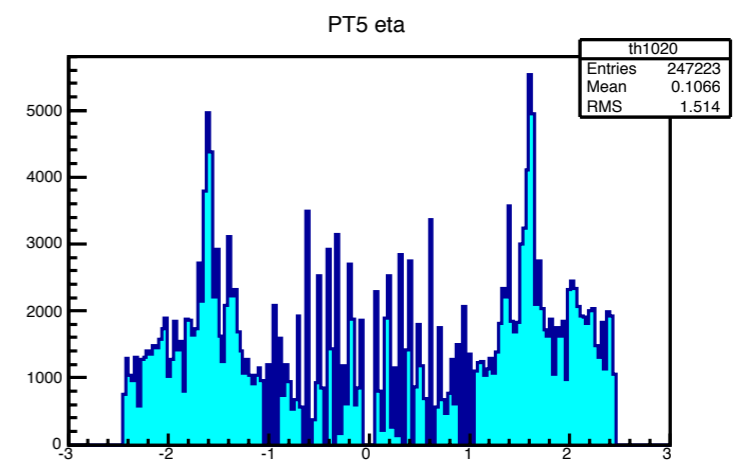
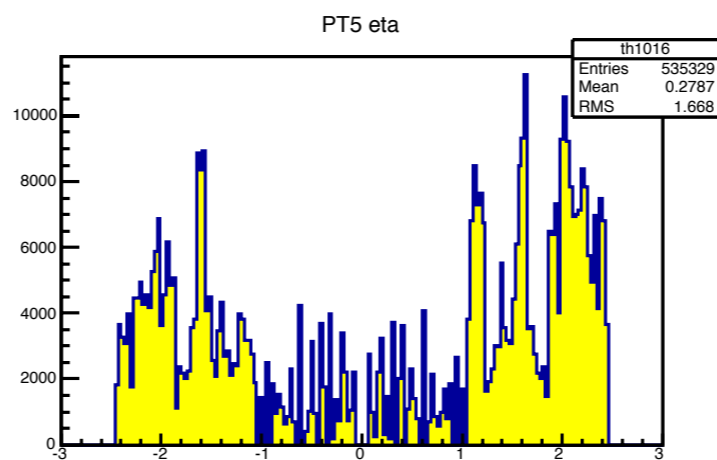
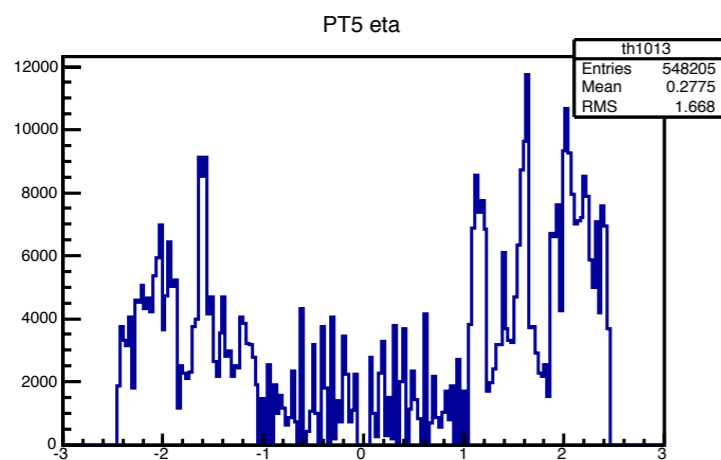
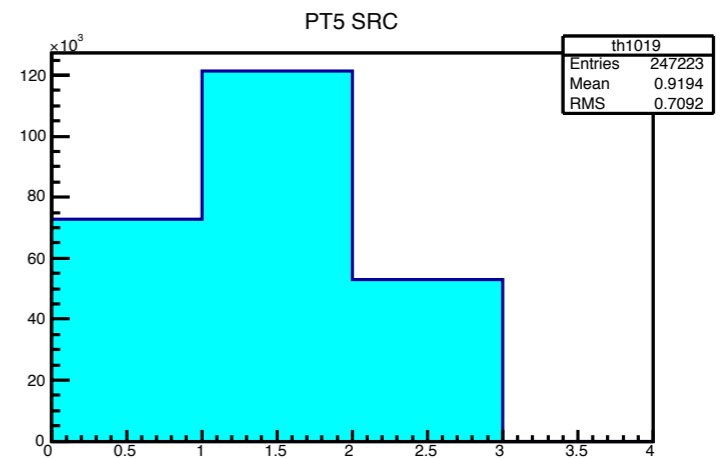
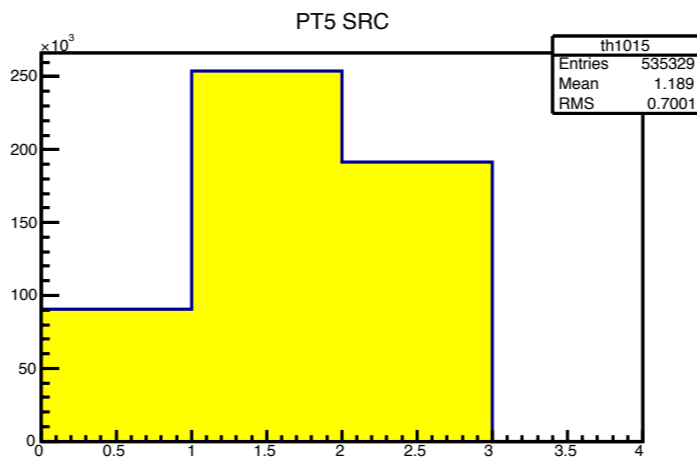
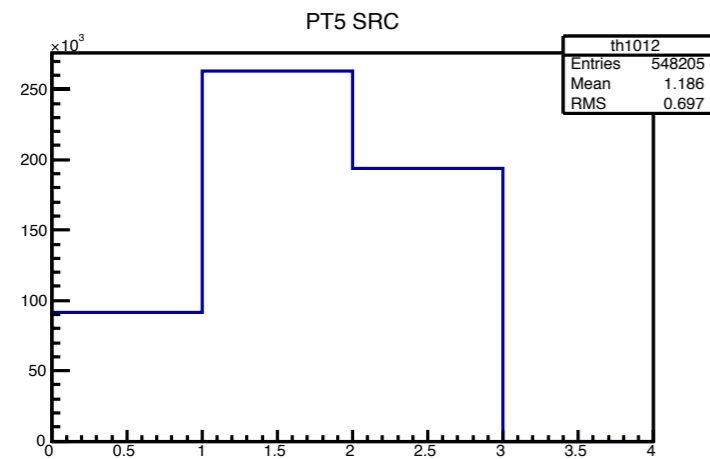
PT5, PT6ともに7event減っている

S2 KUNIGO (EI/FI cut)	375925		366281		146581	
	53741 (RPC)	322184 (TGC)	51591 (RPC)	314690 (TGC)	41145 (RPC)	105436 (TGC)

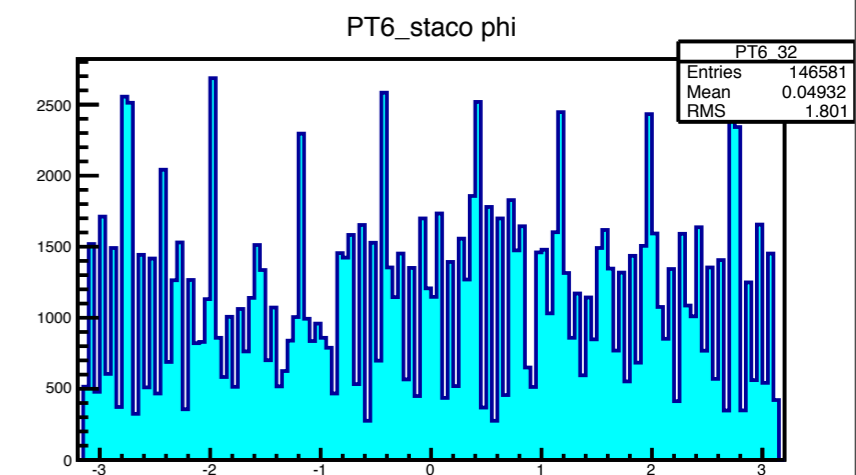
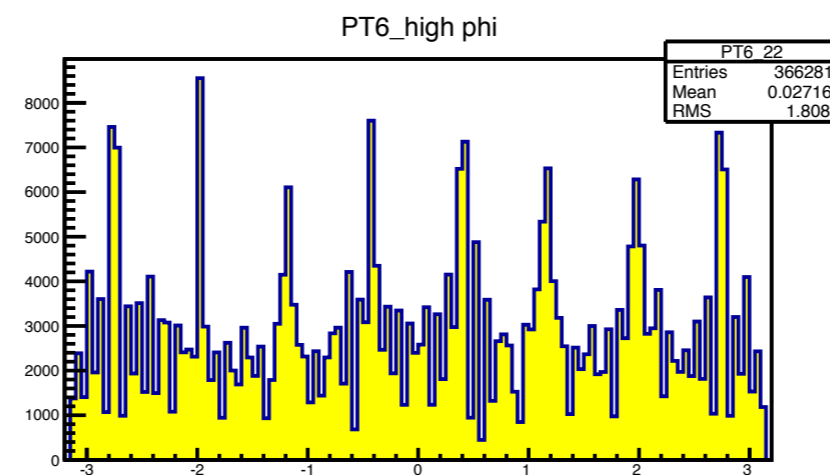
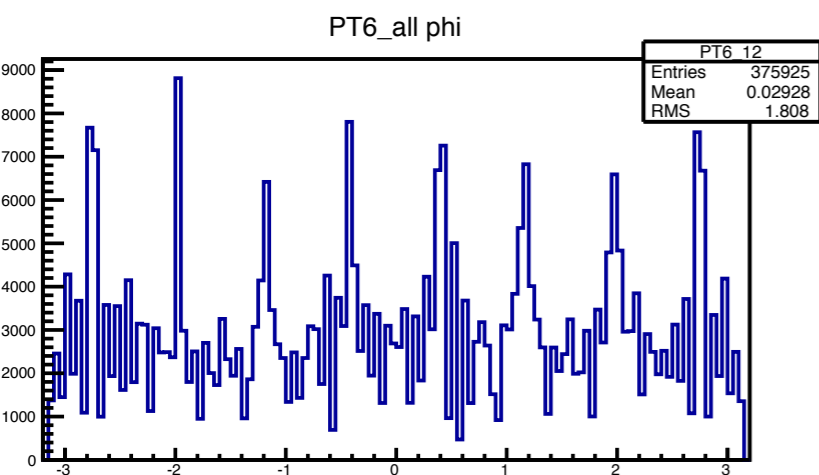
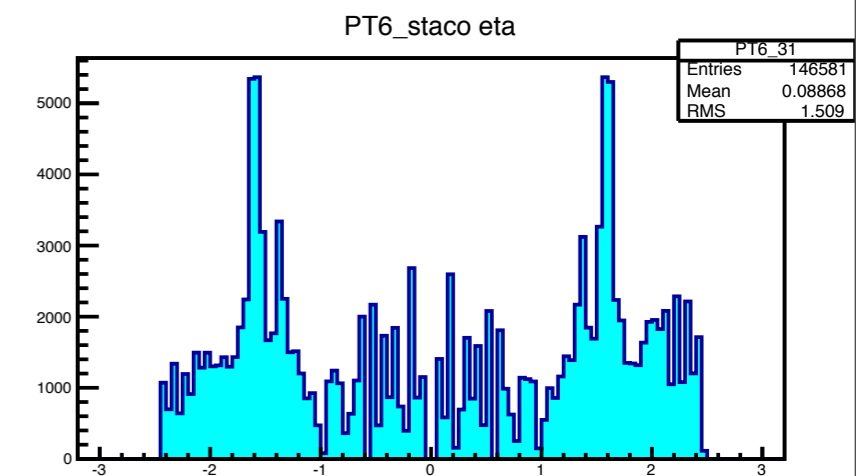
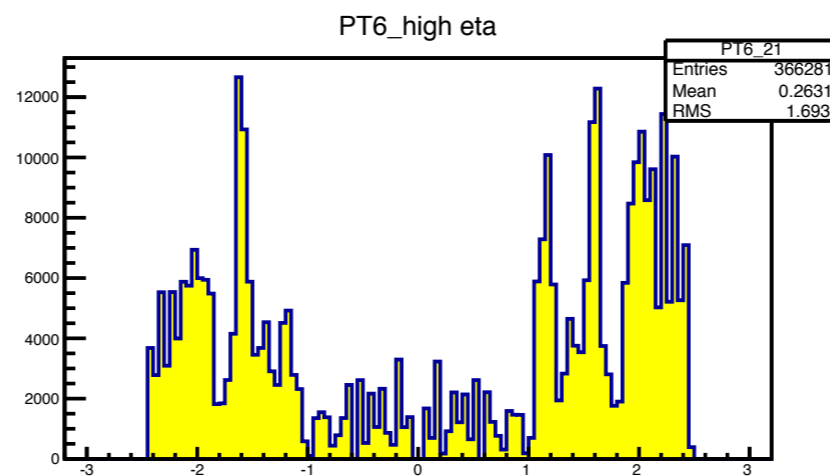
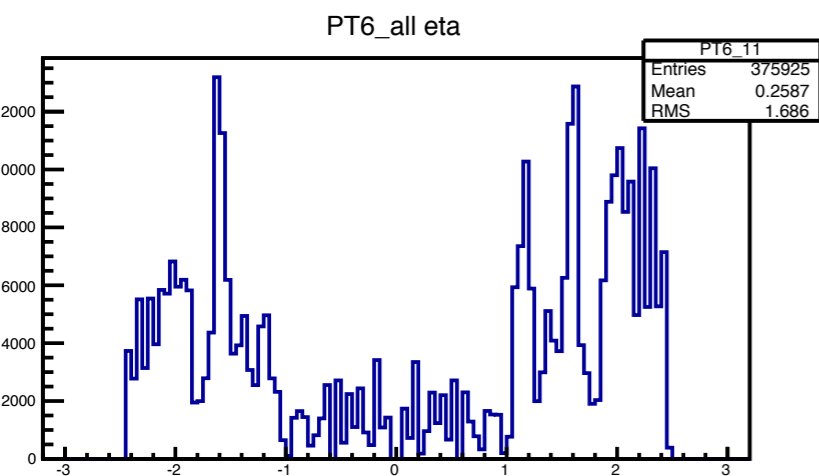
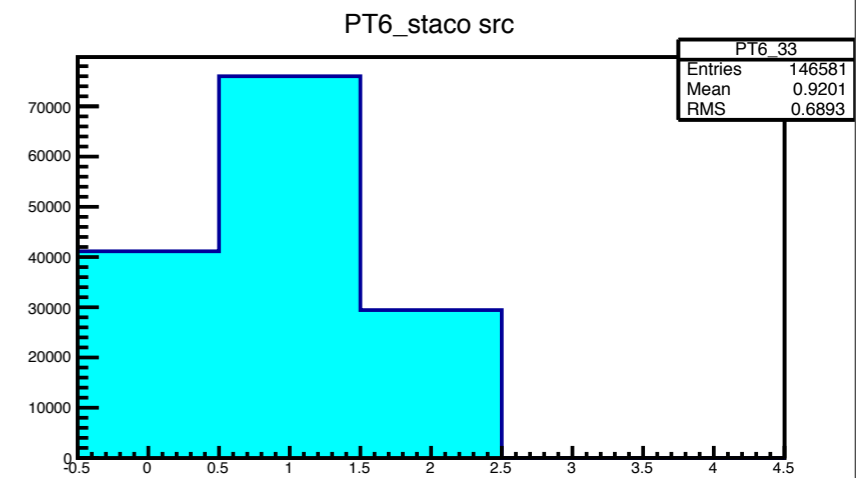
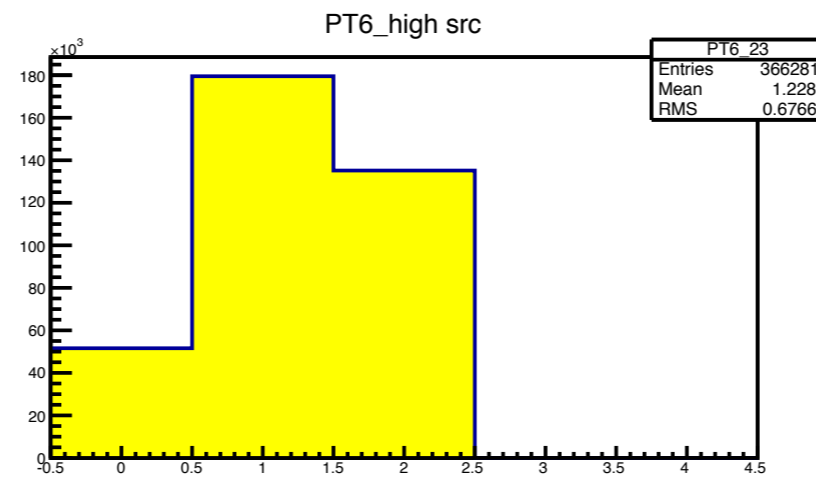
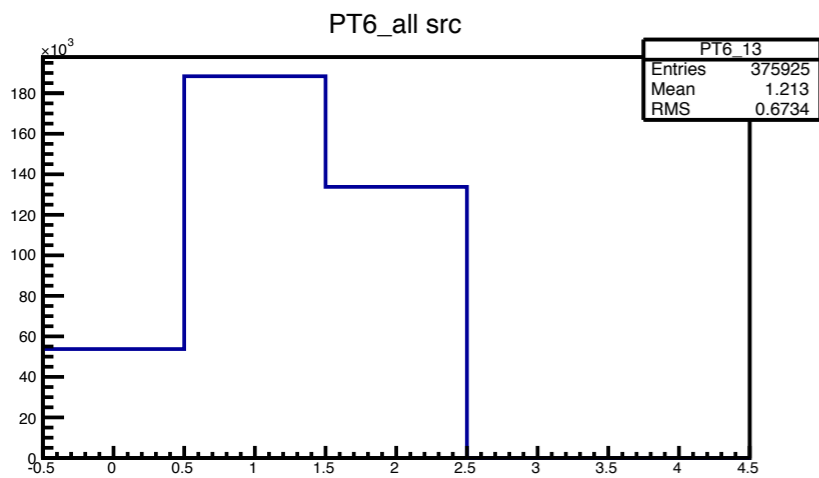
histogramを比較



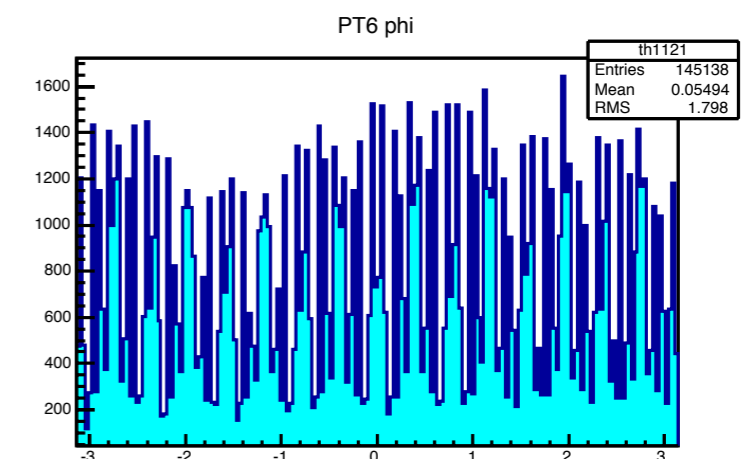
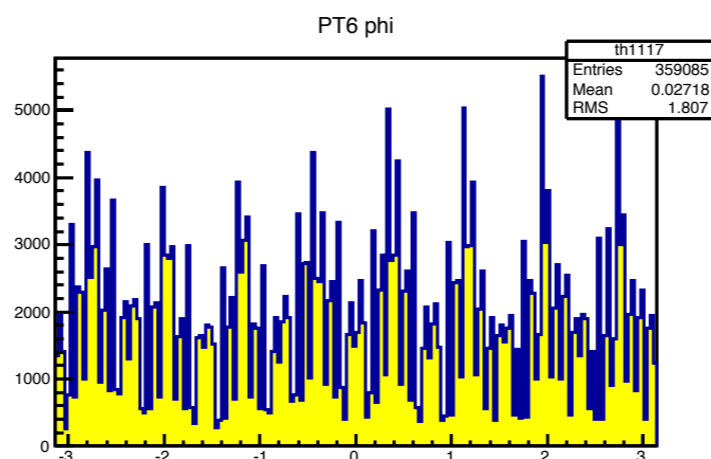
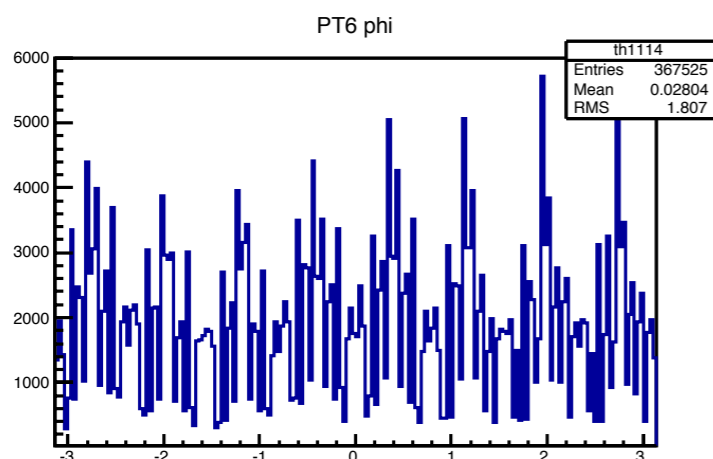
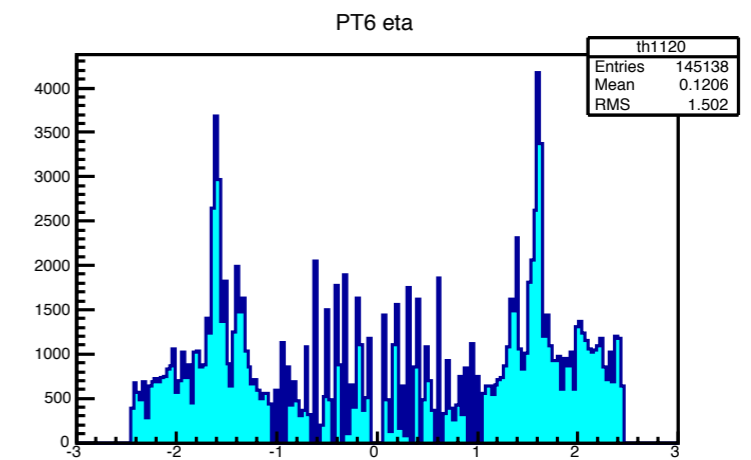
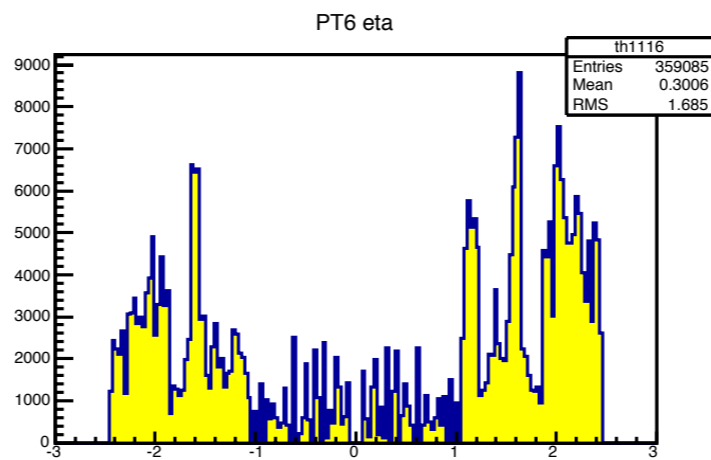
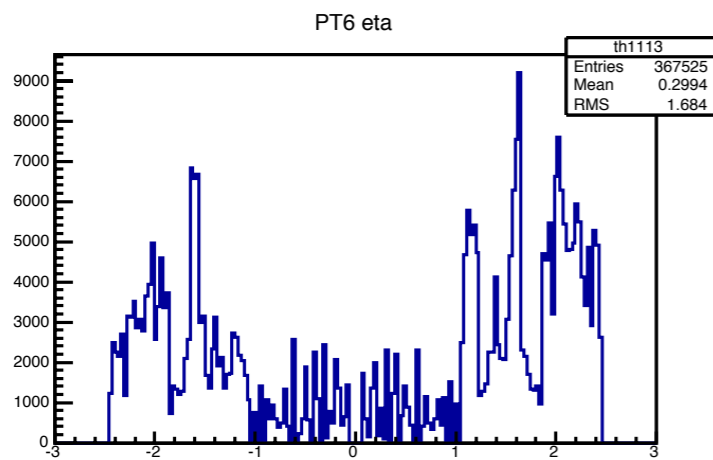
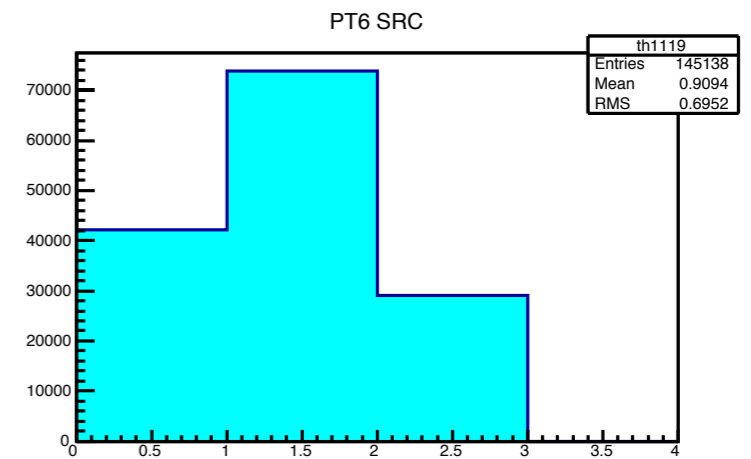
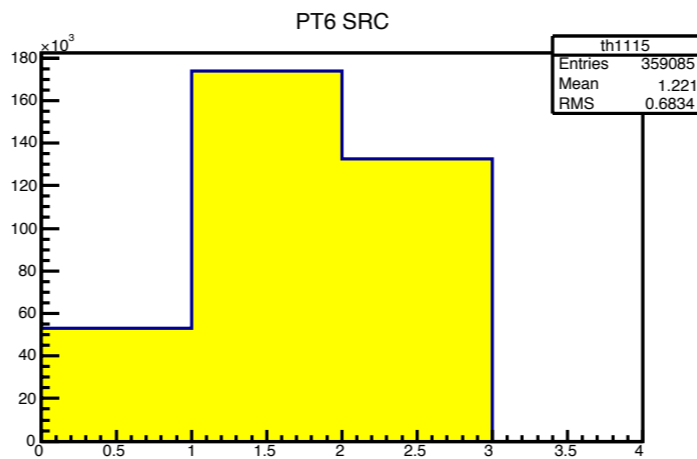
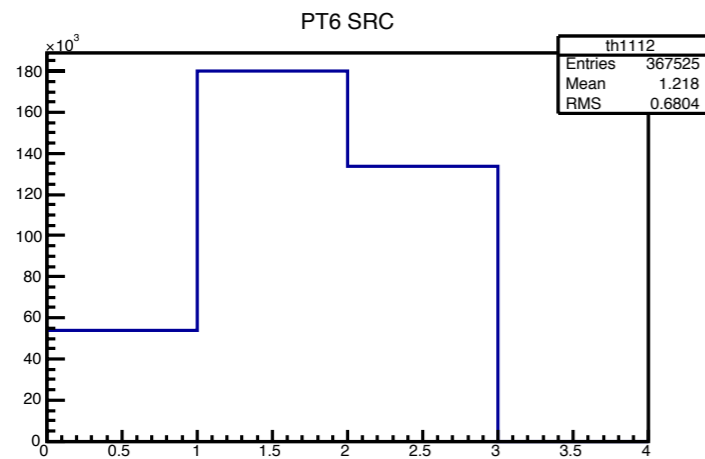
田代さんversion



histogramを比較



田代さんversion



step03

- どこが違うのかのチェックが必要だが、ひとまずstep03の準備に入っておく。
- step02の結果をチェック出来次第、step03の結果が出せるようにしておく。
- これは今日中に出来る予定です。

To Do

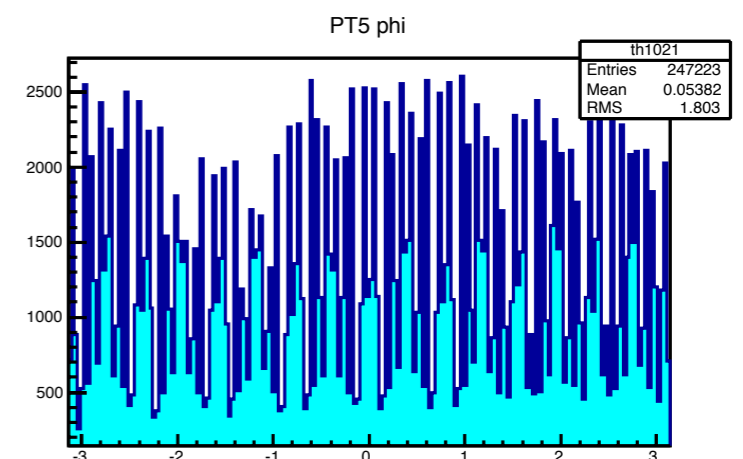
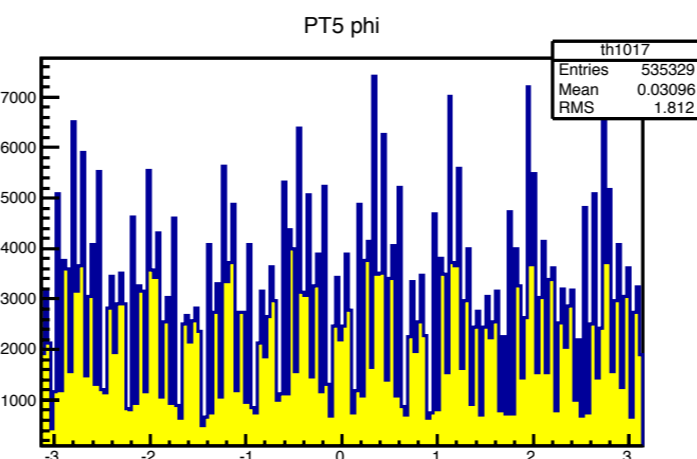
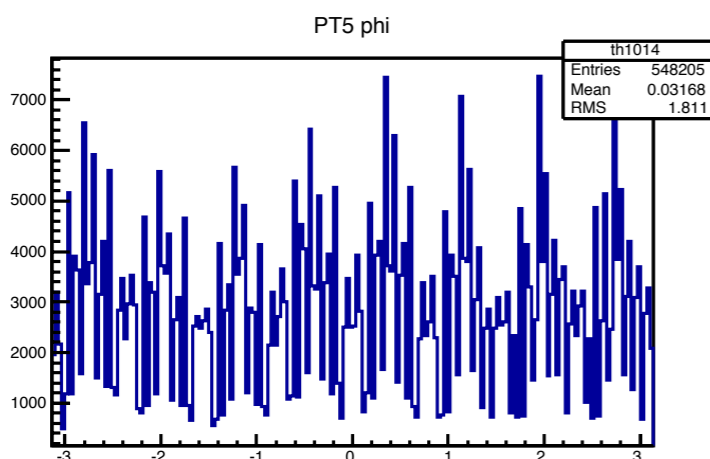
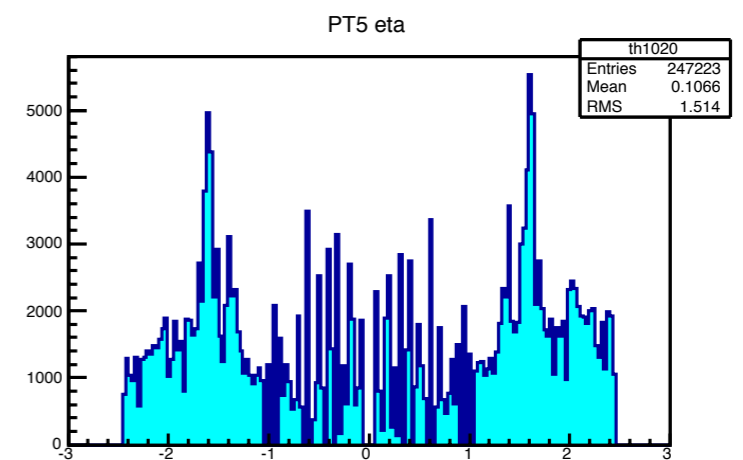
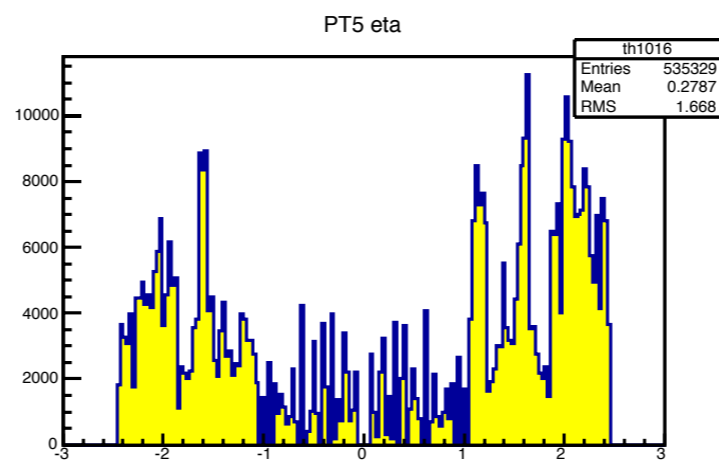
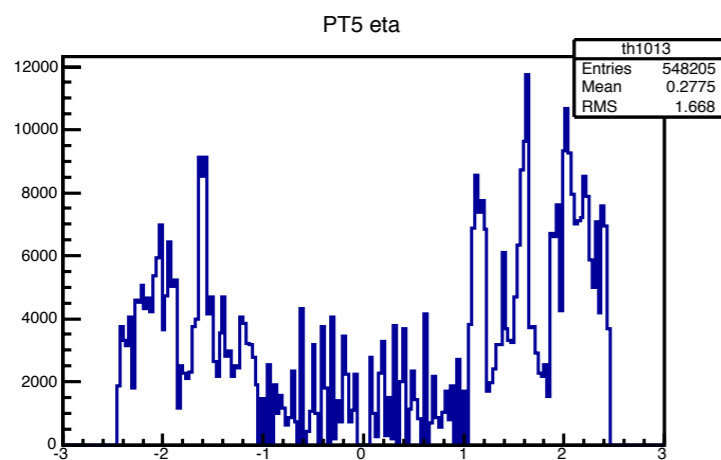
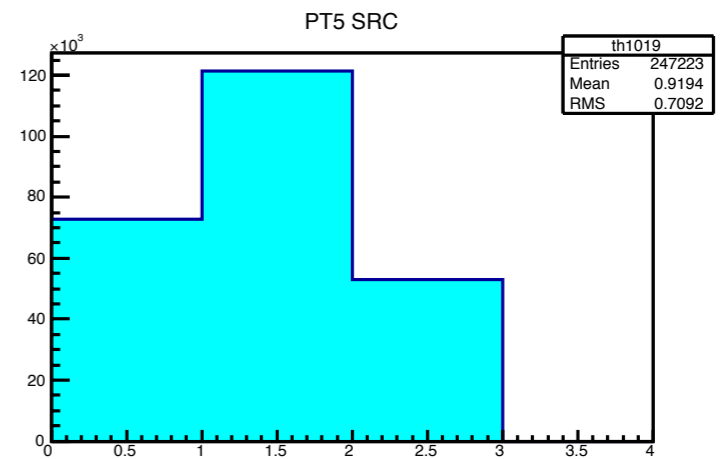
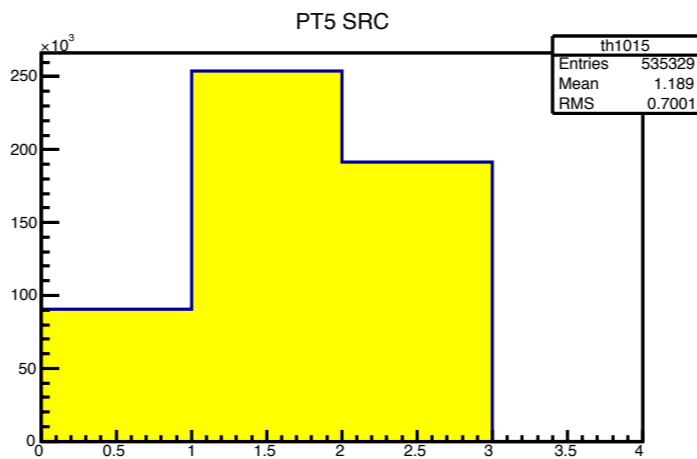
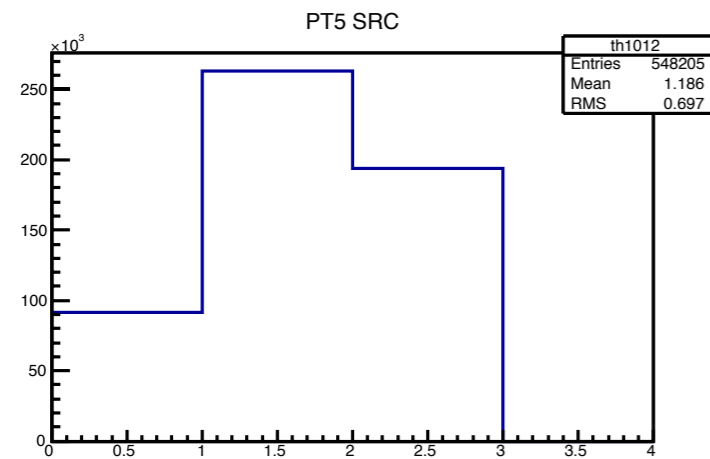
- TDRのrateチェック
- TILE muon のオペレーションモード
- mergerのためのレジスタリスト作り
- SLの動作理解。コードをもらって理解。
- (TILEにDead Moduleが出来たときの対処法)

backup

step02 cutの理解

- sourceが1でないtriggerに関してはcut無し。
- sourceが1のtrigger(EndCap)
 - ◆ EI/FI cutを使うかどうかはデータから読み込む。
 - ◆ EI/FI cutを使う場合hitがあったSSCの (n, ϕ) とEI/FIの (n, ϕ) の差 $(dn, d\phi)$ を計算して、 $|dn| < 0.2$ と $|d\phi| < 0.2$ を同時に満たすときだけtriggerを出す。
 - ◆ ただしEI/FIの情報は8chのORでSLに送られている。そこで8chの中心値を使うことにする。

田代さんversion



田代さんversion

